

問合せ
未来都市推進課（担当者：清水 智哉）
（内線）3-0850（直通）0565-34-6982

Press Release

給食配送用 FC トラックの導入実証実験の実施及び お披露目イベントの開催について

豊田市は、「世界で一番水素をつかえるまち」を目指し水素の活用を広げるための新プロジェクト「H Challenge Toyota」の一環として、給食配送用の燃料電池（FC）小型トラック（以下、「FC トラック」）1 台を、令和 7 年 12 月 24 日（水）に導入しました。

この度、「給食配送車における FC トラックの導入実証に関する協定」を本市と締結したトヨタ生活協同組合とともに、FC トラックを給食配送に使用する実証実験を実施します。

また、導入した車両を紹介する報道機関向けのお披露目イベントを開催します。

● 実証実験について

- ・ 期間 令和 8 年 1 月 28 日（水）～3 月 31 日（火）（予定）
- ・ 概要 市がトヨタ生活協同組合に FC トラックを無償貸与し、市内のこども園や小・中学校への給食の配送業務に活用してもらうことで、給食配送における FC トラックの実用性を検証し、FC トラックの普及に向けた課題の整理を行うとともに、児童生徒等に向けて水素社会の理解促進を図ります。

● お披露目イベントについて

- ・ 日時 令和 8 年 1 月 28 日（水） 午前 10 時 45 分～11 時 30 分
- ・ 会場 豊田市東部給食センター（東山町 6 丁目 1089 番地）
- ・ 出席者（令和 8 年 1 月 8 日時点）
豊田市長、豊田市教育長、CJPT 株式会社関係者、トヨタ生活協同組合関係者、日本フルハーフ株式会社関係者など 計 15 人程度
- ・ 内容 導入した車両について説明、活用方法の紹介 など
※車両の主要諸元については別添参照
- ・ その他 イベント終了後の午前 11 時 45 分から、豊田市立美里中学校（美里 4 丁目 5 番地 1）において、水素をテーマとしたトヨタ自動車株式会社社員による同校生徒への特別授業を行います。
- ・ 取材について
当日取材いただける場合、駐車場を確保するため、1 月 26 日（月）午後 5 時までにご連絡ください。



＜給食配送用 FC トラック（イメージ）＞

以上（添付資料：有 写真データ：有）

市給食配送車

水素搭載量：10.5kg(70MPa)

航続距離：260km程度

最高速度：80km/h

駆動方式：2WD

キャブタイプ：ワイド（シングル）

ホイールベース(mm)：3,395

全長×全幅×全高 (mm)：
6,785×2,200×3,150

最大積載量：2,300kg

燃料：圧縮水素

車体形状：バン

型式：2RG-NPR88AN改





